

平成26年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール 《 最優秀作品 》

※学校・学年は応募当時のもの



加藤 イデア さん
東京中華学校 2年
(小・中学生部門)

■本人コメント

「ソーラーパワーで伸び縮みするビル」ソーラーエネルギーで高くも低くもなり、空も飛べる、エコな建物です。使わない時は小さくなって、空に浮きます。

■選考委員コメント

大島

エコなアイデアが良かったです。
本当にこんな家ができたら楽しそうですね。私も是非見学したいと思います。

齋藤

縦に伸縮するという発想がまず面白いです。その上に翼まで付いていて、飛びたい時にはどこへでも行ける。突き抜けた明るさを感じます。

南

描きながら想像が広がっていったのではないのでしょうか。よく見ると伸び縮みする建物中心に、たくさんの物語を発見することができます。

竹内

タワーが夢と希望を感じさせますね。

元村

地球を守りたいという気持ちと、先端技術が手をつないだアイデアです。色合いも明るく、見ていて楽しい気持ちになります。

森本

見た瞬間からダントツで心を動かされた一枚だ。アイデアがすばらしい。ビルが伸び縮みしたら、無駄がなく、空が広がるだろう。こんな前向きで伸び伸びとした未来へ羽ばたきたい。

結城

ビルが伸び縮みするとの発想がすばらしい。色彩も美しかった。